



鬼

暗

が

を

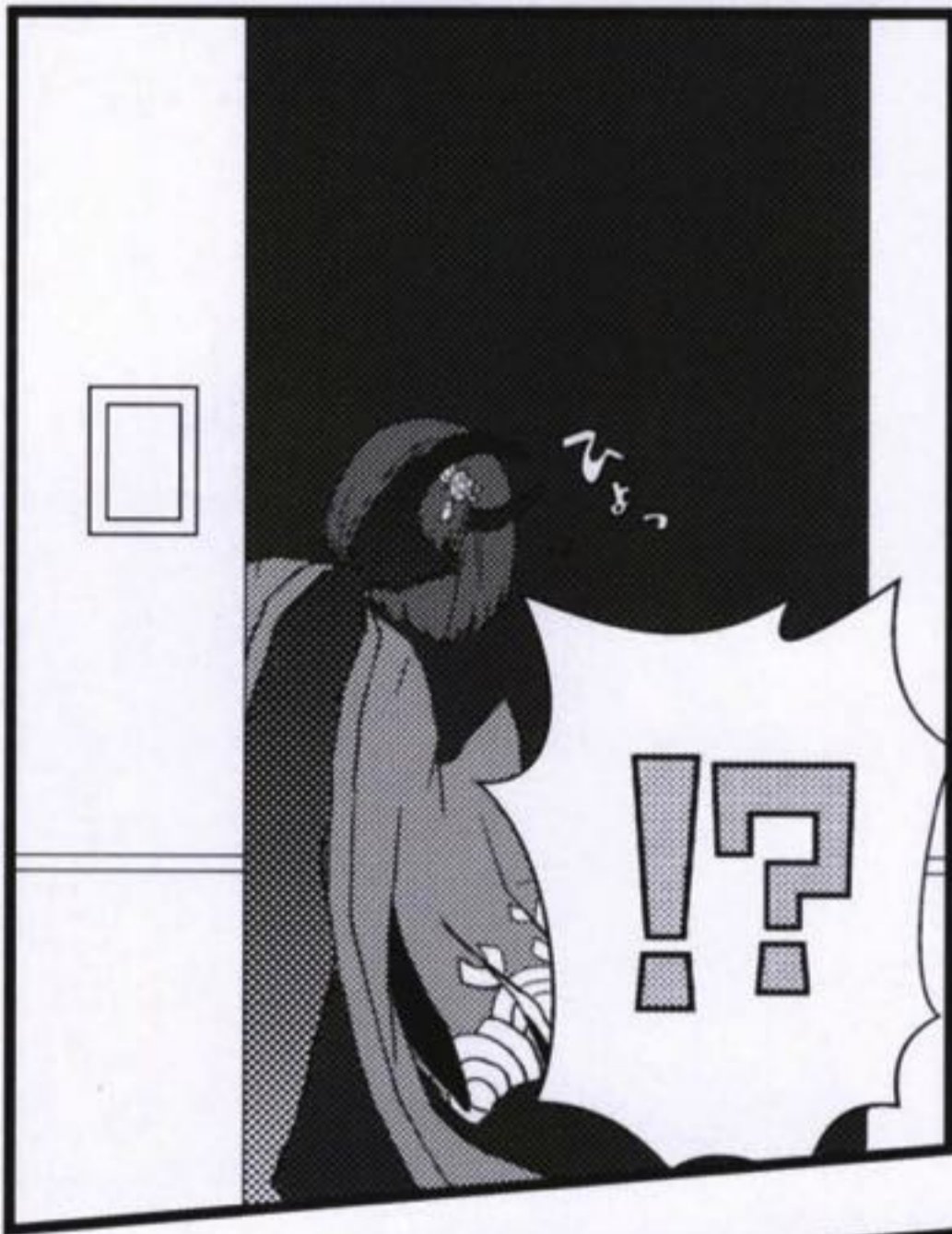
か

繋

に

を

R18 成人向け
Fräulein









今夜はうちとしつぽり
飲んでおくれやす

今のうちの一番は、旦那はんよ?



意外と用意周到
なんですね……



これ、エミヤはんに
作ってもろうて



ほな、どうぞ

う、うま……ッ!!

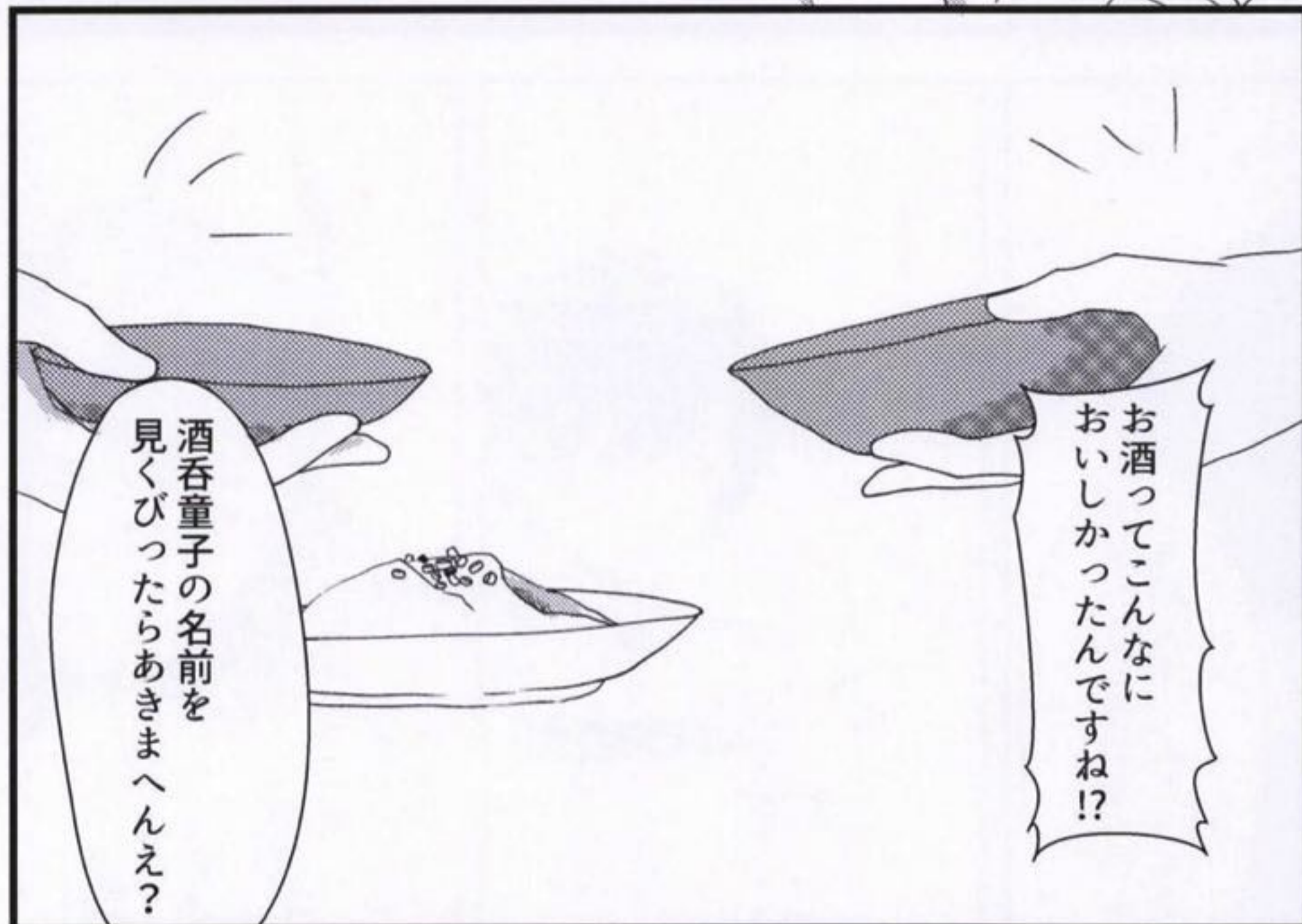


エミヤさんのこと、
あんまりからかわないで
くださいよ?



なあに、旦那はん、
妬いてはりますの?

あの坊主も、なかなか
面白そうな子やねえ。
ふふふ



酒呑童子の名前を
見くびったらあきまへんえ?

お酒ってこんなに
おいしかったんですね!?



ふふ、せやろ?





ちつとばかり、
しよーもない
昔話しよか



旦那はん、うちのことに聞くなんて珍しいなあ。
うちに興味あるん？

そりや、多少は



酒呑童子は、どうして鬼なの？
神様の子供なんでしょ？



しかし、数年も経つと
夫の足は彼女の家から遠のき
逢瀬の頻度も減っていききました。



今は昔、京に美しく
高貴な姫様がいました。

年頃になった彼女は、
ある若い貴族と結ばれて
幸せに暮らしていました。



彼女は壊れました。
全てを捧げ、尽くしてきた
彼女の努力は水泡に帰した
のでした。

彼女は几帳の奥にふさぎ込み、
うわ言を繰り返し、
時たま憑き物に憑かれたように
叫ぶのでした。



ある日、女房の噂話から
彼が別の女と結婚した便りを
耳にしました。



そしてとうとう子を成すこともなく、
ぱったりと彼女のもとを訪れることは
なくなりました。



やがて彼女は自らを
縛り付ける轆を外し、
一人山の中へと
消えていきました。



しかし、御仏への信仰をもってしても、
彼女の心に巣食った鬼の心を癒やすことは
できませんでした。



心配した両親は彼女を
出家させることにしました。



鬼の心

えっ……



最初から鬼は
鬼じゃなかったんだ

こうして、立派な鬼が
一匹出来上がり。
めでたしめでたし



鬼として生まれ、
鬼として生き、
鬼として死んだ。

ヒトオニ
人間の鬼という概念の
全てを背負って生まれ、倒される。

それが酒香童子や



鬼は山におるんやない、
人の心の中に棲まうもん。

旦那んの中にも、
あるかもしれへんよ？



濡れ衣だ……

政の都合で勝手に人を殺してうちの仕業とか、

ほんま呆れるわ



昔からよく言われるよね

うちが悪者になるんはかまへんけど、なんでもかんでも都合の悪いことは鬼の仕業にするんはいくらなんでもひどいと思わへん？



嵐の夜に馬面の
大男の顔を馬頭鬼と
間違えた阿呆も
おったなあ。知らんけど

ええ……



……こんな世も
あったんやなあ

せやけどここはそうやない。
旦那はんがいてくれはる。
旦那はんがうちの隣で
呑んでくれてはる。



暗がりに繋がれて、
人の仇として殺される

オニは、忌むべきモノ。



お伽噺もいつかは真実になる。
英霊の真実は、千年後には関係
あらへん。



こうしないと、
いけない気がしたから



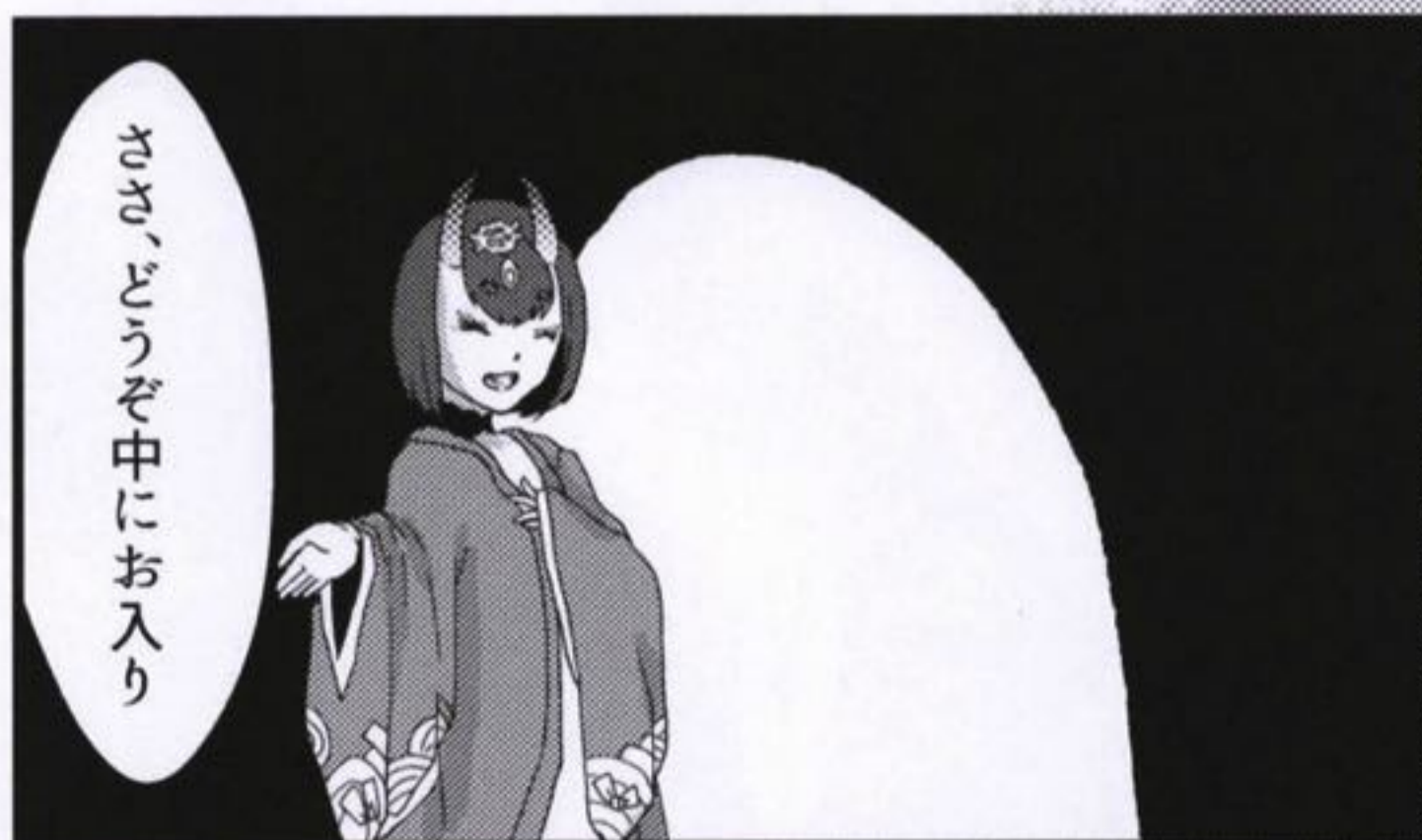
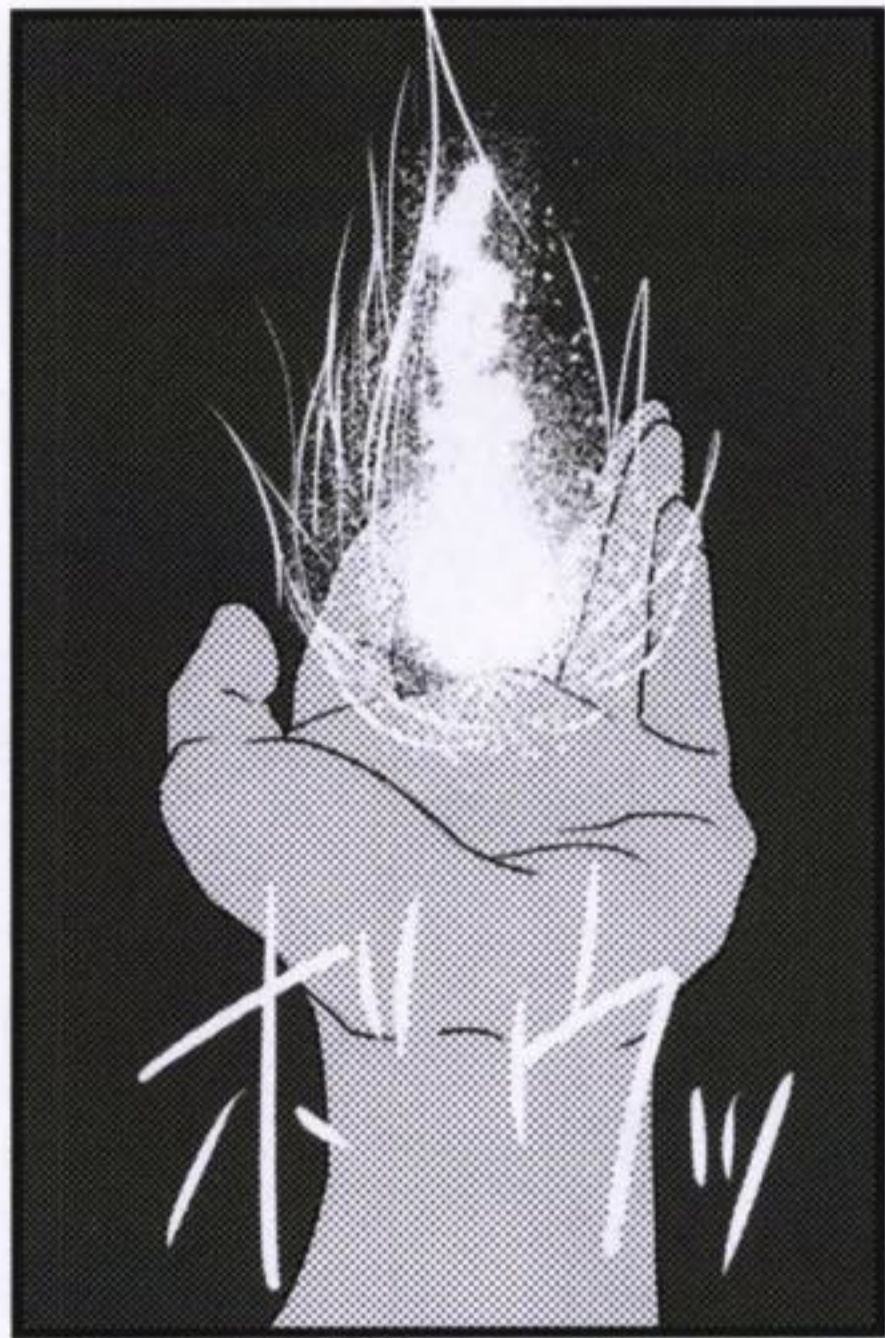
どないしたんどす？
急にそないな。
酔ってはります？

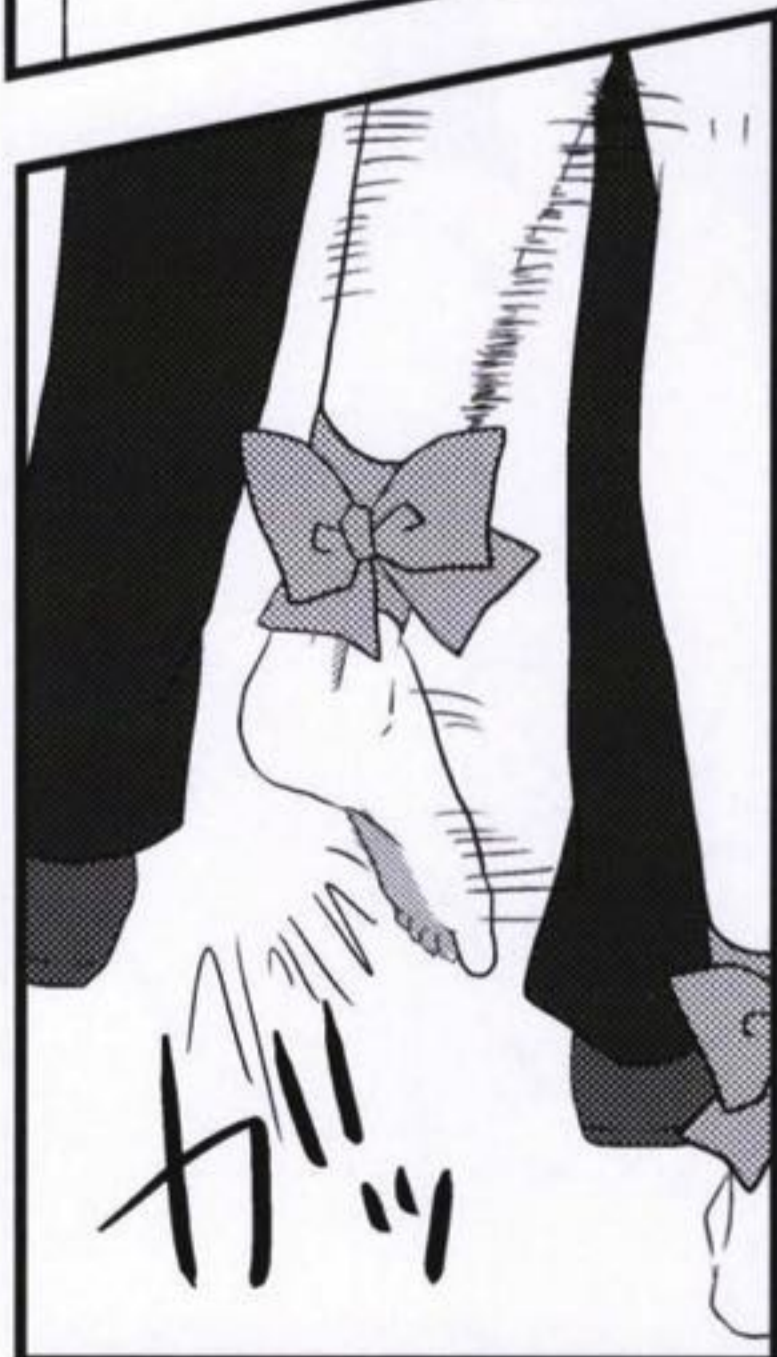














うち、もう我慢でけへんのや



堪忍なあ、旦那はん。



うちの心の音、聞こえますか？
ほら、もっと聞いて

これは夢の中の出来事。
今宵のことはぜーんぶ
酒のせいにしてこ



ないようやねえ



うちのじゃ物足りひん
なんて言わんといてや？

そんなことは――



おなごの乳揉むん
嫌いやないやろ？



えらい数寄者^{すきもの}なんやねえ



鬼のうちに
こんな



旦那はんも、昂^{たかぶ}ぶってる。



こっちは…



素直な子やねえ。
乳飲み子みたいでかわええなあ



ほれ、ちゅーちゅー吸うてや。
遠慮せんで



んー？

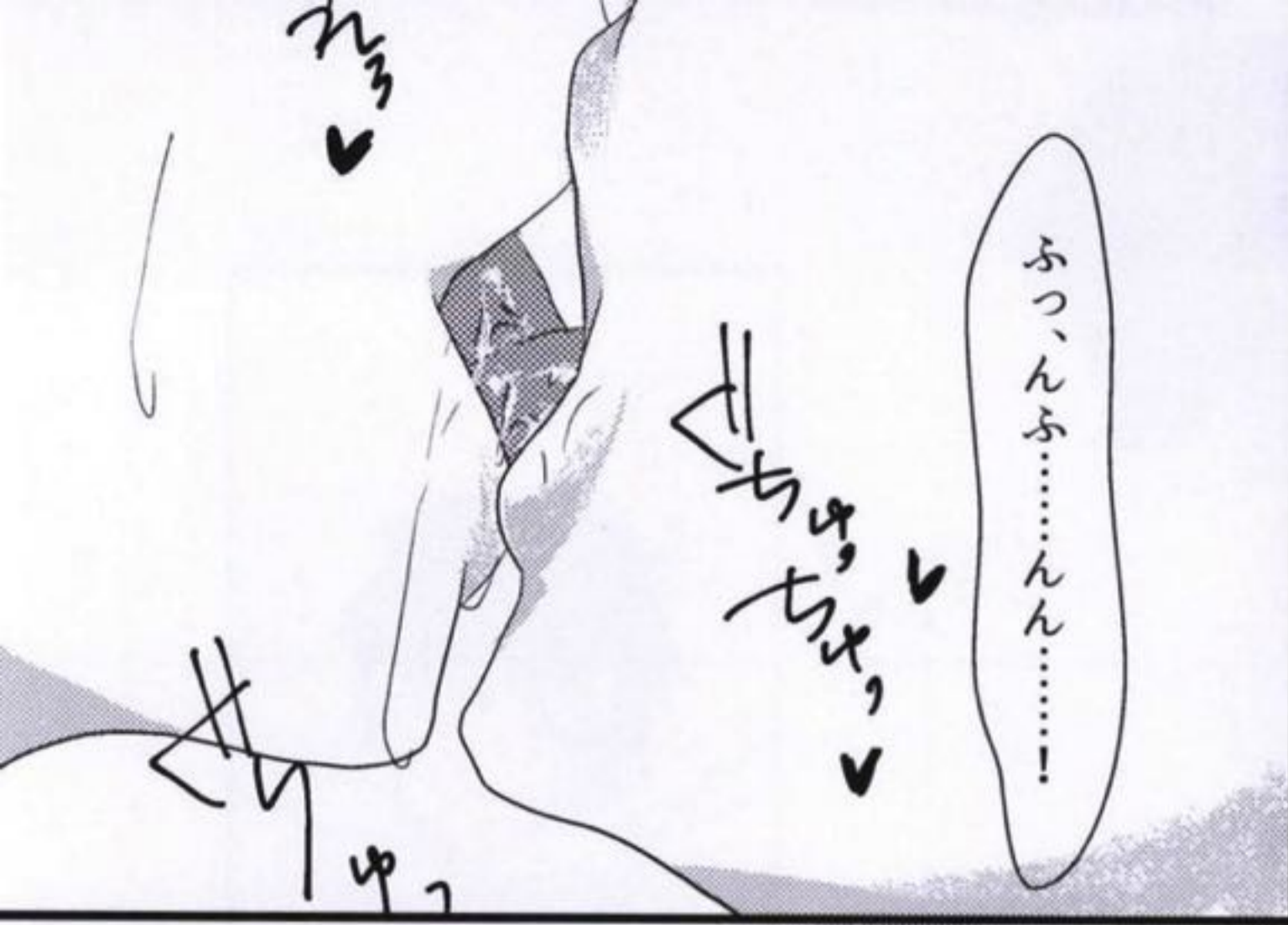
コレが、ええんどす？



乳飲み子とちゃうなあ。ん？

あ、は……くっ……





ふっ、んふ...んん...!

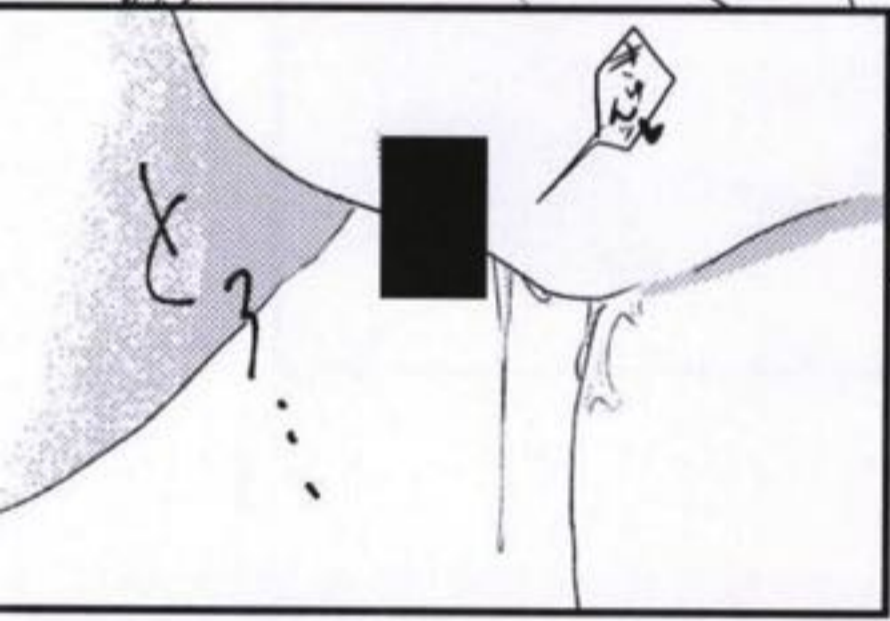


ん、んんう...っ



ぶはあ、これ、めっちゃ
来るわあ...クセになり

旦那はんもようけとろけた
顔して、よろしおすなあ？

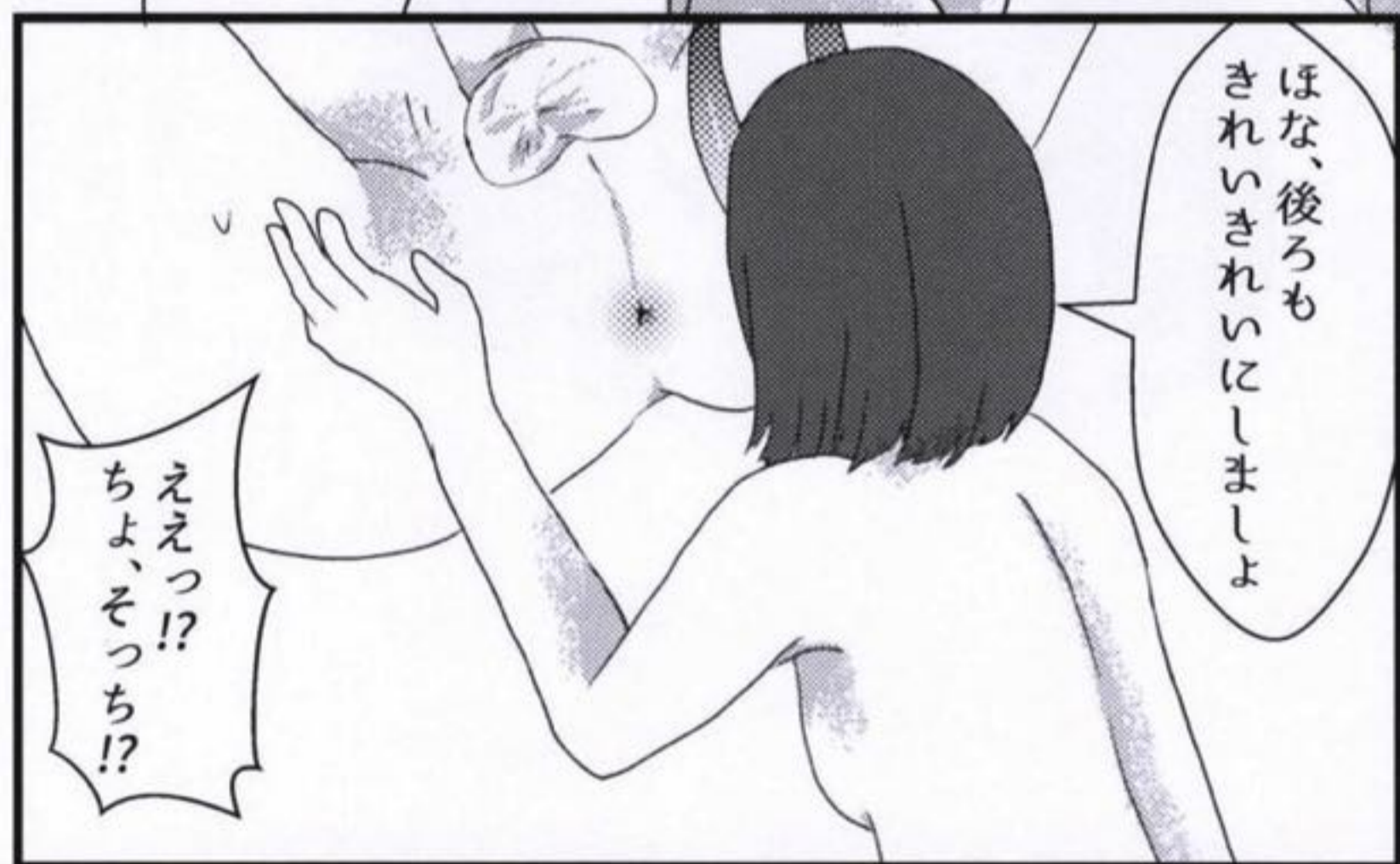
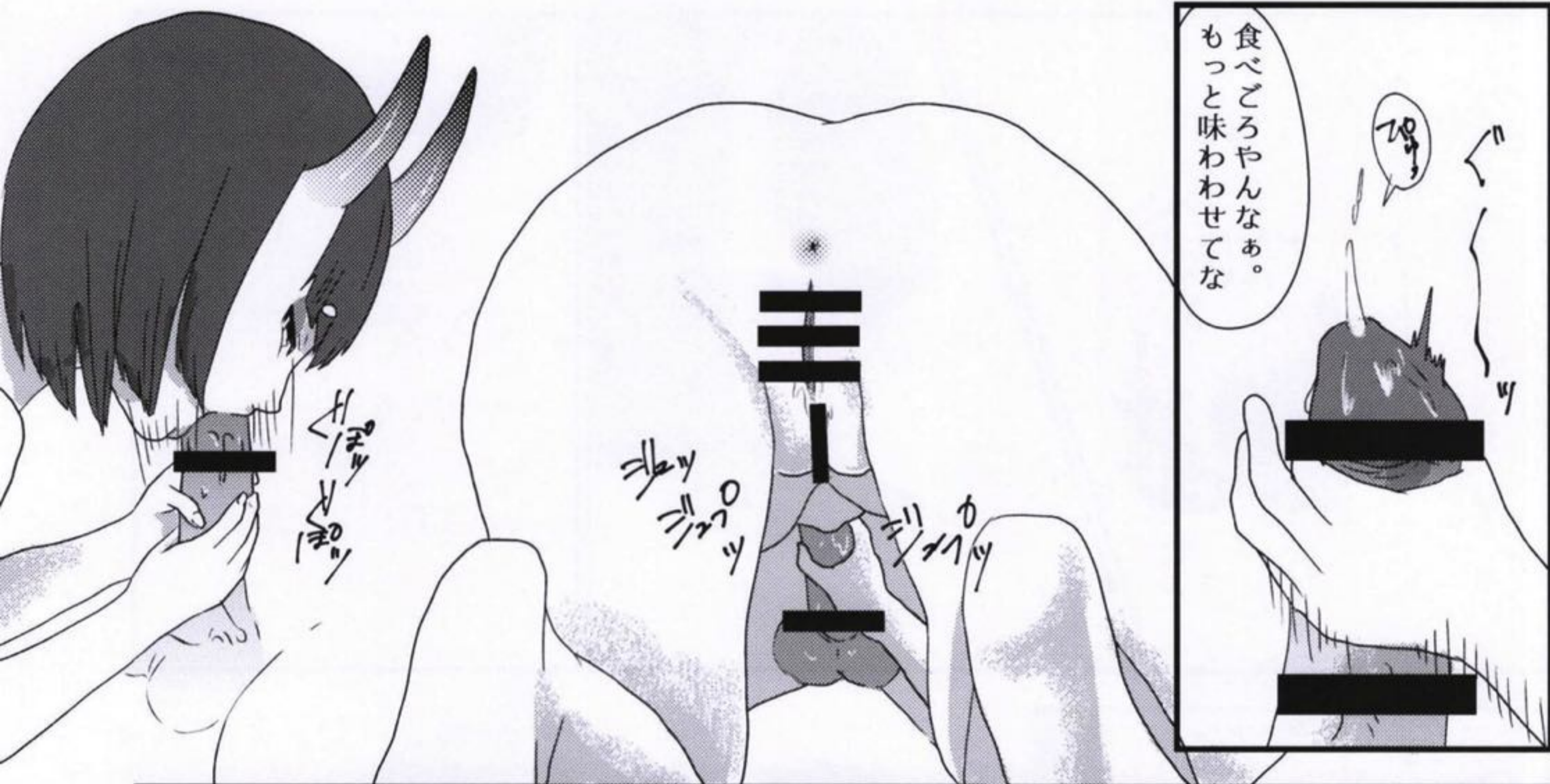


苦しそうな顔しなはって、
どないしたん？



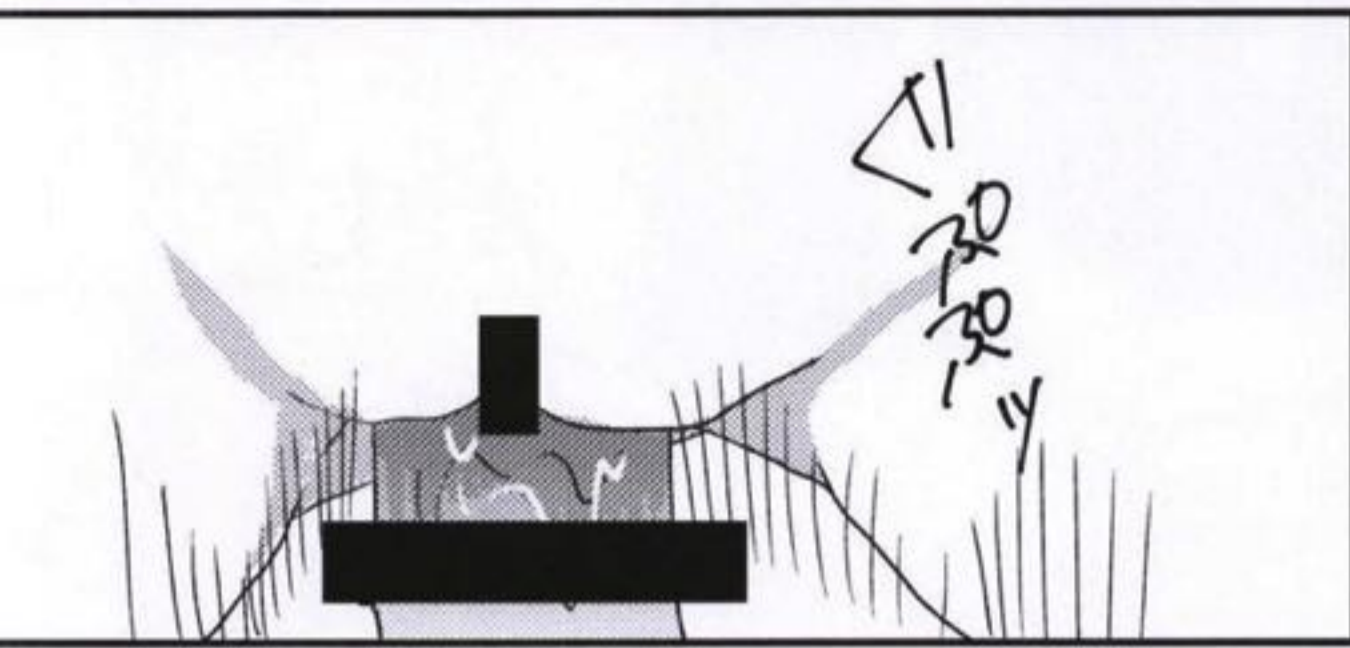
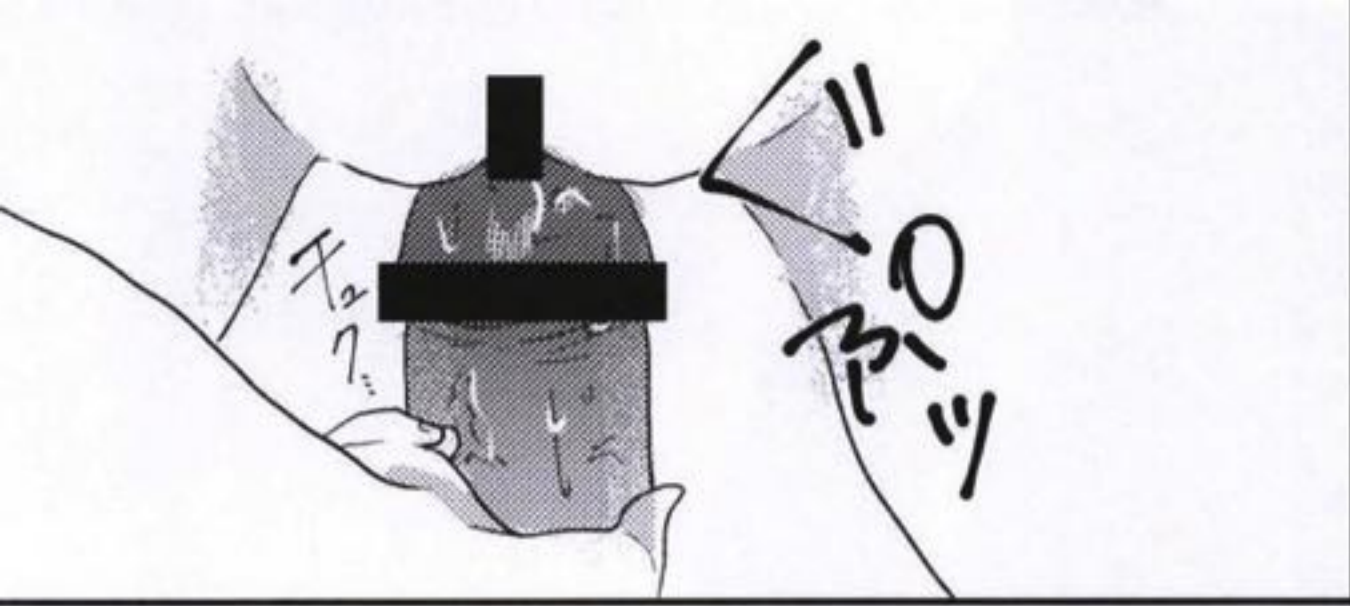
...っ!











入っていくとこ、
よく見とってや



さあ、好きなだけ
出しなはれ



おめでとさん
これで旦那はんも男に
なったんやねえ

うっ、な、なに、
これ……っ!



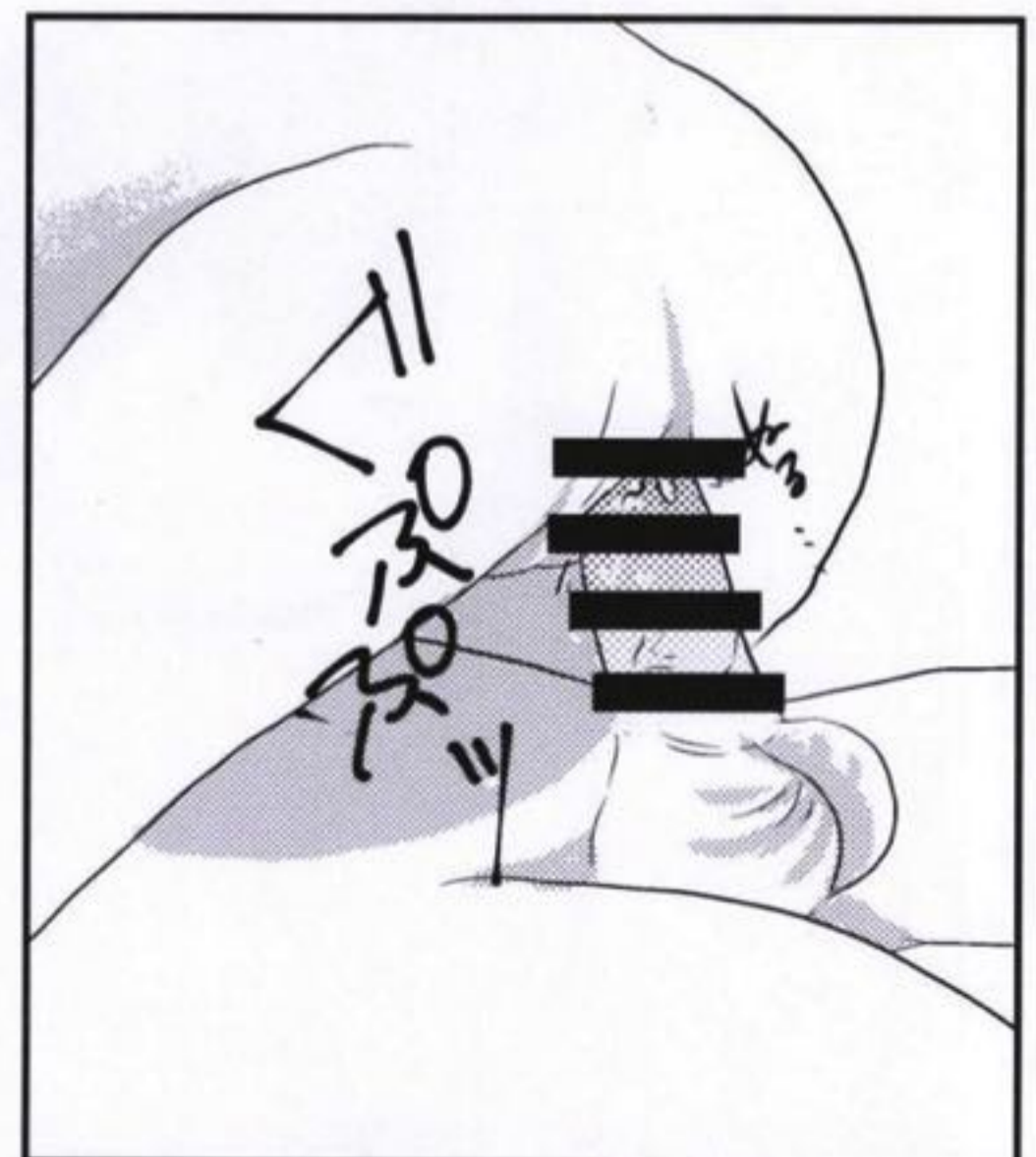
旦那はんのたまらんわあ

ああ……すっごい……来てる……!!

くっ、あっ……!!



たーんと魔力出し?





「はてはて」

「はてはて」

「はてはて」

「はてはて」

「はてはて」

「気持ちいい？
気持ちええなあ？」

「ああ……旦那はんの
気持ちよさそな顔、ええなあ。」

「旦那はん、旦那はん♡」

「あ、酒呑、お、俺、また……！」

「あは、好い顔見せてくれはったお礼に、
こないなんはどうどす？」

「出しはるん？
うちの中に、また
出してくれはるん？」

「そんなら、目え、見て。」

「ほら、うちの目え、
ちゃんと見て……？」

「んふ、んんんーっ！！」

「んっ、んんん！！」



旦那はん、もう終いなん？
若いんやし、まだいけるん
ちやいます？

たった二回で
何言うてはりますか

いや、もう二回
出したし……？



だつて、うちの惚れた
旦那はんやもんなあ？



あつ……はつ……



これでもうちよい
気張れますやろ？



手がかかる旦那はんの世話を
焼くんもサーヴァントの勤めや



こうだ!!



当たり前だろ……!!
俺は、お前のマスター
だ……っ!

そうや、旦那はんが
うちのマスターや。

そんなら、どうするん?



あちや、そっちに
入ってしもたか……。
それもそれでええか

くあ



旦那はんのお好きにどうぞ。
うちも好きにやらせて
もらってええどすなあ?

できるもんならやってみろ!







うちの愛しい旦那はん♡



旦那はんの最後の一滴まで、
うちにおくれやす



うっくくっ

うっくくっ、ああああつ……!!



うっくく







『うちのマスター……？
そうですかそうですか



うちのマスターはんに、
何か用ですか？
せつかく懇ろねんじになつていとこ
邪魔せんといほしいんやけど

おこしやす。



母の言いつけは
守るものですよ
マスター……



では――

二度とそのような
世迷い言を言えぬように、

今度こそ私の手で
誅滅しないといけませんねえ

うちもあんたに
首取られるんだけは、
勘弁やわ

あとがき(作画担当・大和あかみ)

初めてエロ漫画描いたんですけど、めっちゃ難しかったです。ちんちんって難しいね!

締め切り間際で原作の人とテニミュゲームが来て、タコ焼きライスを行ったり来たりしながら原稿しました。

あ、聞いてください。オジマンディアスがうちにこないんですよ。触媒で彼の絵を描いたり、彼がいる前提で生活すれば自然にくるのでは??と思って毎日オジマンディアスどこかな~~~~!?とかオジマンディアスおはよう!!とかオジマンディアスオジマンディアスいいながらFGOしてたのに来ないんですよ~~~~。オジマンディアス出たよって人はどうやって出したか教えてください。オジマンディアスがほしいです。

あとがき(原作担当・さくっち)

この度はお買上げいただきありがとうございます。

サークル二冊目の薄い本は酒吞童子でした。

酒吞童子に尻の穴を舐められながら甘く攻められたいという直感があの声でビビッと来ました。英霊剣豪のシナリオで内蔵こねこねするところはちょうど原作を描き終わった頃に見て、即ちょっとシナリオ変えました。

最後に案の定頼光ママが出てきましたが、はてさてどうなることやら。

頼光ママの本は夏コミで予定しております。

ぜひまたよろしくお願い致します。

(次は徹夜も有休も使わないぞ)

暗がりに鬼を繋ぐ

発行：Fräulein

著者：大和あかみ (@tan_ak_) ・ さくっち (@sakuraimaito)

<http://fraeulein.net>

発行日：2018年2月4日

印刷：有限会社 ねこのしっぽ

無断転載・Web上での配布を禁じます。

